

2012年7月25日
順天堂大学医学部
神経学講座

記者会見のご案内

パーキンソン病に代表される運動障害疾患に対する治療が、内科、外科的治療を含めて多様化してきている事を鑑み、今回私どもは運動障害病態研究・治療講座を立ち上げました。そこでは患者さんの立場に立った集学的な治療、研究を行うこと目的としてより質の高い医療の提供を目指したいと考えております。

海外では運動障害疾患に対して multidisciplinary (分野横断的) な体制で診療を行う事は標準化されていますが、日本ではまだ浸透しておりません。そこで海外で標準化されている movement disorder unit、すなわち運動障害病態研究・治療講座を設置し、さらに全国からの運動障害疾患に対する臨床や、研究の教育的センターになることを目的としています。教育の対象は臨床医のみならず看護師、薬剤師、そして理学療法士も視野に入れて運動障害疾患、特にパーキンソン病を重点疾患として臨床アプローチのノウハウを提供したいと考えています。このような診療、研究体制は日本では初の試みです。

つきましては2012年7月27日午前11時30分から順天堂大学(御茶ノ水キャンパス)にてプレス発表を行います。ご多忙中、恐縮には存じますが、是非ご出席いただきますようお願い申し上げます。

日時：2012年7月27日(金)

午前11時30分

～12時30分

場所：順天堂大学

(御茶ノ水キャンパス)

東京都文京区本郷2-1-1

10号館8階

803カンファレンスルーム



<問い合わせ>

順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科

順天堂大学大学院医学研究科 運動障害疾患病態研究・治療講座

Tel : 03-3813-3111 (下 泰司/ 服部 信孝)